

令和2年度（2020年度）公共事業再評価調査

基準年月日	令和2年8月1日
作成責任者	建設部 土木局砂防災害担当課長 松田 哲夫
担当係	砂防係（内）29-401

調査番号	08-10	所管部	建設部
------	-------	-----	-----

I 基本事項（基準日時点）

事業種別	通常砂防事業費（社会資本整備総合交付金）	地区名	さっぽろかわ 札比内川	市町村名	月形町
事業費	858 百万円	負担割合	国 50% 道 429 百万円	市町村	その他 百万円

事業目的・目標	<ul style="list-style-type: none"> ●土砂災害から地域住民の生命、財産、公共施設などを守るため、砂防施設の整備を行う。 ●H25年（2013年）4月の出水により流域内が荒廃したため、時期出水で下流域に土砂流出が懸念される。 ●砂防堰堤工や溪流保全工の整備を行い、人家や公共施設などを土砂災害から守ることを目的とする。 	事業概要	札比内川通常砂防事業は、土砂災害から人家や公共施設などを守るため、砂防設備（砂防堰堤工、溪流保全工）の整備を行うものである。	工事費内訳	【計画】砂防堰堤工、溪流保全工	(百万円)	(百万円)
	【アウトカム】等 砂防設備を整備することにより、土砂災害から人家28戸を保全する。		砂防堰堤工 N=1基 溪流保全工 L=400m 測量設計費 調査・設計 用地費及補償費 用地買収・物件補償		当初	変更後	
					計	500	858

総合計画での位置付け	施策名	大規模自然災害対策の推進	総合計画：大項目	生活・安心
	総合計画：中項目	強靱な北海道づくりとバックアップ機能の発揮	総合計画：小項目	大規模自然災害に対する北海道自らの脆弱性の克服
	施策目標	土石流危険渓流や急傾斜地崩壊危険箇所など土砂災害の恐れのある箇所について近年の災害発生状況や保全対象などを勘案し、砂防設備や急傾斜地崩壊防止施設等の整備を推進する。	関連する指標	土砂災害から保全される人家戸数 H30(2018)基準値 約2.5万戸 →R4(2022)最終目標値 約2.7万戸

II 公共事業評価経過

事業経過	事業採択	着手	評価年度	完了予定	経過年数	事業費	総事業費(a)	道負担額	当該年度事業費	累積事業費(b)	進捗率(b)/(a)
	事前評価又は当初	H27(2015)	H27(2015)	H31(2019)			500	250			
	前回評価										
	今回評価		H30(2018)	R2(2020)			R4(2022)	858	429	210	698

変更理由・内容 事業費及び事業期間の変更
 (1)砂防堰堤工の基礎構造変更などによる (2)資材、労務単価の上昇及び消費税率の変更による (3)残事業量により事業期間を精査したことによる

III 事業採択前の状況

1. 事業採択に至る経過と背景	●H25年（2013年）4月の出水により流域内が荒廃したため、時期出水で下流域に土砂流出が懸念される。
2. 事業検討の経緯（住民ニーズの把握等）	●H25年（2013年）4月の出水を受け、地元住民より砂防施設の整備を要望される。 ●H27年（2015年）砂防堰堤工と流木捕捉工、溪流保全工の事業に着手。
3. 事業効果を及ぼす地域・対象	●樺戸郡月形町札比内市街地 人家28戸、水田・畑などの農地9.58ha、事業所（建設業）2箇所、事業所（飲食店・宿泊業）1箇所、事業所（複合サービス業）3箇所、事業所（サービス業）2箇所、札比内コミュニティセンター（避難所）、札比内駐在所、月形消防団、国道（第一次緊急輸送路）0.9km、橋梁3基
4. 関連する事業	事業名 事業主体 事業期間 事業費(百万円) 事業内容

IV 事業の実施状況

1. 進捗状況	(1) 事業実績及び今後の計画											
	施工(工種)区分	工事内容	H27	28	29	30	R1	2	3	4	進捗状況	事業費(百万円)
	砂防堰堤工	N=1基									100%	514
	溪流保全工	L=400m									0%	160
	測量設計費	調査・設計									100%	173
	用地費及び補償費										100%	11
	(2) 進捗状況											
	堰堤の基礎形状を見直し事業期間を延伸したが、今後の事業実施に当たっては、特に大きな支障となるものはない。											
	a	a：概ね予定どおり実施している。 b：事業計画（期間）等を変更し実施する。 c：問題が生じ、実施に支障をきたしている。										

2. 事業効果	経済効果の内訳(百万円)				費用の内訳(百万円)				B/C	備考 ●「治水経済調査マニュアル(案)」(国土交通省 R2)「砂防事業の費用便益分析マニュアル(案)」(国土交通省 水管理・国土保全局 砂防部 H24年3月)に基づき算出。 ●効果及び費用は、R2に現在価値化し、「整備期間+完了後50年間」で算出。 ●費用は、現在価値化及び50年間の維持管理費の計上により総事業費と異なる。
	項	目	R2現在	項	目	R2現在	R2現在			
	被害軽減効果		1,820	建設費		835				
				維持管理費		1				
	合計(B)		1,820	合計(C)		836	2.18			
	事業開始年度	: H27年度(2015年)								
	事業開始時B/C	: 4.62								
	変更理由	: 砂防堰堤工の基礎構造変更などによる。								

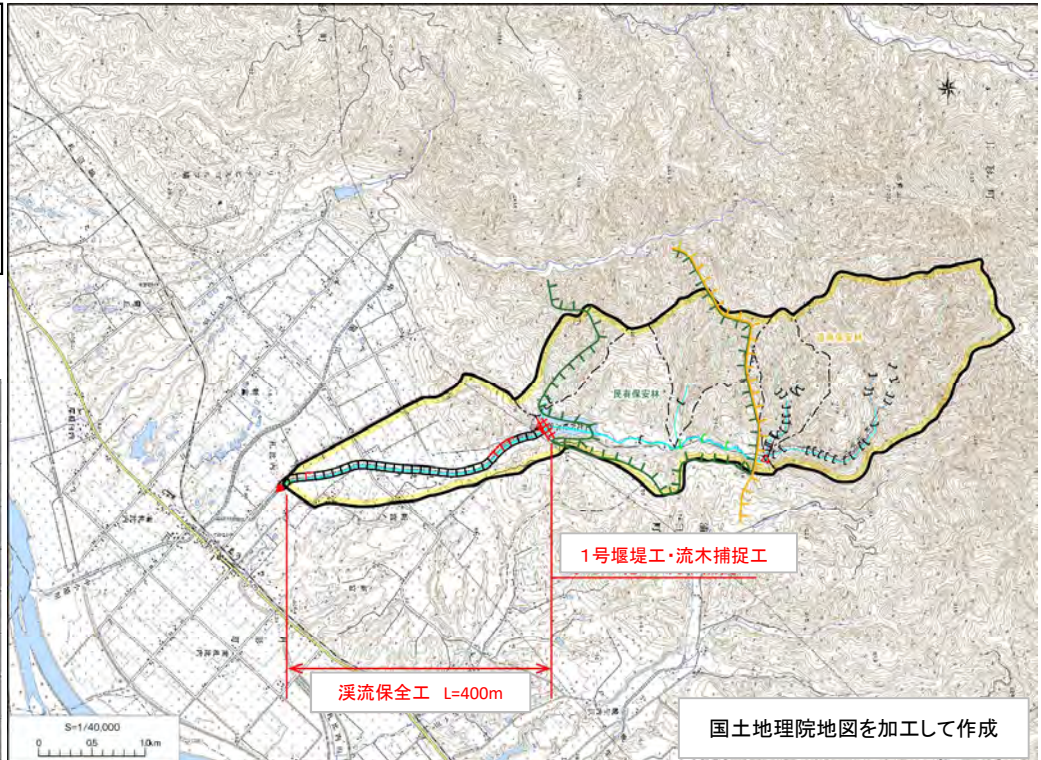
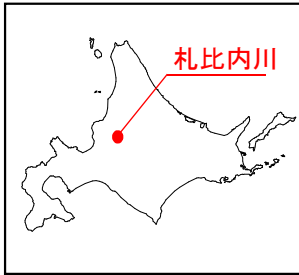
3. コスト削減などの取組	取組の項目	取組内容	縮減額(百万円)
	資源循環の促進	既設護床ブロックや既設連節ブロックを護床工や護岸工として再利用	40

V 評価							
1. 必要性	<p>●本事業は、土砂災害から地域住民の生命、財産を守ることが目的であり、その事業効果が大きい。また、今後の出水により下流域への土砂流出が懸念されるなど、土砂災害が発生する危険性が高いことから、事業の必要性に変化はなく、事業を継続して推進する。</p>						
	<p>a a：事業の必要性に変化はなく予定どおり事業を推進する。 b：着工後の状況変化により事業計画の変更が必要である。 c：着工後の状況変化により事業推進の是非を判断する必要がある。</p>						
2. 事業を推進する上での課題	<p>(1) 環境上の配慮及び課題</p> <p>●溪流沿いに取水施設が点在していることから、施工に伴う濁水処理対策を行っている。 ●溪流保全工区間では新たな地形改変を防止するため、現流路を活かした線形とするとともに、魚類などに配慮して現況河床を極力保全する。</p>						
	<p>(2) 事業推進に対する住民の動向</p> <p>●月形町から事業の早期完成に向けて毎年度要望が出されている。</p>						
	<p>(3) その他の課題</p> <p>●特になし</p>						
3. 事業達成の見込み	<p>現状では事業進捗に大きな支障となるものはなく、事業は順調に進捗していく見込みである。</p>						
	<p>a a：現時点では事業の進捗に影響する課題はなく、達成が見込まれる。 b：課題はあるものの達成は可能である。 c：大きな課題があり達成には相当の困難が予想される。</p>						
4. 対処方針	<p>事業の必要性に変化はなく、月形町から早期完成の要望も受けているため、R4年度（2022年度）の完成を目指し、事業継続する。</p>						
	<p>a a：継続 b：終了 c：休止 d：中止</p> <table border="1"> <tr> <td>事業期間の変更の有無</td> <td>無</td> <td>事業費の変更の有無</td> <td>有</td> <td>事業内容変更の有無</td> <td>目的・規模等に係る変更 無</td> <td>左記以外の変更 無</td> </tr> </table>	事業期間の変更の有無	無	事業費の変更の有無	有	事業内容変更の有無	目的・規模等に係る変更 無
事業期間の変更の有無	無	事業費の変更の有無	有	事業内容変更の有無	目的・規模等に係る変更 無	左記以外の変更 無	
VI 備考							
1. 評価履歴							
2. その他の取組事項							

補足資料

VII 事業計画変更							(単位：百万円)					
事業期間	再評価 事前評価 又は当初	事業採択	着手	変更年度	完了予定	経年数	事業費	総事業費(a)	道負担額	当該年度事業費	累積事業費(b)	進捗率(b)/(a)
		H27 (2015)	H27 (2015)		H31 (2019)			500	250			
	変更①		H30 (2018)	H29 (2017)	H34 (2022)			794	397			
	変更②	1回目	H30 (2018)	R2 (2020)	R4 (2022)	過		858	429	210	698	81%
	変更③					年						
	変更④											
	変更⑤											
	変更⑥											
	変更⑦											
	変更⑧											
	変更⑨											
	変更⑩					5						
変更理由・内容		<p>変更①：事業費の変更及び事業期間の延伸 砂防堰堤工の基礎構造変更などによる。 残事業量により事業期間を精査したことによる。</p> <p>変更②：事業費の変更 資材、労務単価の上昇及び消費税率の変更による。</p>										

札比内川 通常砂防事業（社会資本整備総合交付金）



凡例	
	流域界
	土砂氾濫区域
	遊砂地工
	流木捕捉工
	砂防堰堤工
	溪流保全工
	砂防原点
	溪流

事業の目的

- 土砂災害から地域住民の生命、財産、公共施設などを守るため、砂防施設の整備を行う。
- H25年(2013年)4月の出水により流域内が荒廃したため、時期出水で下流域に土砂流出が懸念される。
- 砂防堰堤工や溪流保全工の整備を行い、人家や公共施設などを土砂災害から守ることを目的とする。

事業概要

札比内川通常砂防事業は、土砂災害から人家や公共施設などを守るため、砂防設備(砂防堰堤工1基、溪流保全工400m)の整備を行うものである。

